

## 身体障がい者診断書・意見書（呼吸器機能障がい用）

## 総括表

氏名	大正 昭和 平成 令和	年	月	日生	男・女
( 歳)					
住所					
①障がい名（部位を明記）					
②原因となった 疾病・外傷名					
交通・労災・その他の事故，戦傷・戦災， 自然災害，疾病，先天性，その他（ ）					
③疾病・外傷発生年月日					
年 月 日・場所					
④参考となる経過・現症（エックス線写真及び検査所見を含む。）					
障がい固定又は障がい確定（推定） 年 月 日					
⑤総合所見					
(将来再認定 要・不要)					
(再認定の時期 年 月)					
⑥その他参考となる合併症状					
上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付す。					
年 月 日					
病院又は診療所の名称					
所在地					
診療担当科名 科 医師氏名					
身体障害者福祉法第15条第3項の意見（障がい程度等級についても参考意見を記入すること。）					
障がいの程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障がいに					
・該当する（ 級相当）					
・該当しない					
注 1 障がい名には現在起こっている障がい、例えば両眼視力障がい、両耳ろう、右上下肢麻痺、 心臓機能障がい等を記入し、「②原因となった疾病・外傷名」には、緑内障、先天性難聴、 脳卒中、僧帽弁膜狭窄等原因となった疾患名を記入してください。					
2 歯科矯正治療等の適応の判断を要する症例については、「歯科医師による診断書・意見書」 (別様式)を添付してください。					
3 障がい区分や等級決定のため、宮崎市社会福祉審議会から改めて次項以降の部分について お問合わせをする場合があります。					

呼吸器の機能障害の状況及び所見

(該当するものを○で囲むこと。)

1 身体計測

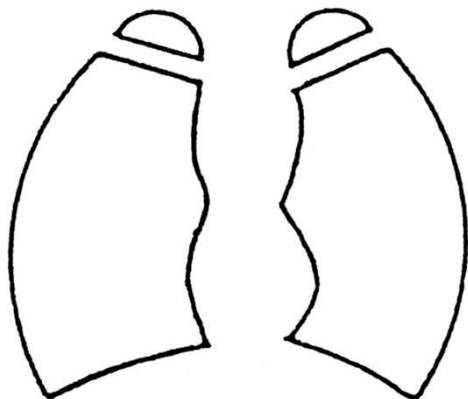
身長                    c m                    体重                    k g

2 活動能力の程度 (在宅酸素療法を実施している場合は、未実施の状態を予測して記入すること。)

- ア 激しい運動をした時だけ息切れがある。
- イ 平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。
- ウ 息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることもある。
- エ 平坦な道を約100m、あるいは数分歩くと息切れのために立ち止まる。
- オ 息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。

3 胸部エックス線写真所見 (            年            月            日)

- ア 胸膜癒着                    (無・軽度・中等度・高度)
- イ 気腫化                      (無・軽度・中等度・高度)
- ウ 線維化                      (無・軽度・中等度・高度)
- エ 不透明肺                    (無・軽度・中等度・高度)
- オ 胸郭変形                    (無・軽度・中等度・高度)
- カ 心・縦隔の変形            (無・軽度・中等度・高度)



4 換気機能 (            年            月            日)

- ア 予測肺活量    \_\_. \_\_ \_\_ L            (実測肺活量    \_\_. \_\_ \_\_ L)
  - イ 1秒量            \_\_. \_\_ \_\_ L            (実測努力肺活量 \_\_. \_\_ \_\_ L)
  - ウ 予測肺活量1秒率    \_\_ \_\_. \_\_ % (=イ/ア×100)
- (アについては、次の予測式を使用して算出すること。)

肺活量予測式 (L)

男性  $0.045 \times \text{身長 (cm)} - 0.023 \times \text{年齢 (歳)} - 2.258$

女性  $0.032 \times \text{身長 (cm)} - 0.018 \times \text{年齢 (歳)} - 1.178$

(予測式の適応年齢は男性18-91歳、女性18-95歳であり、適応年齢範囲外の症例には使用しないこと。)

5 動脈血ガス ( 年 月 日)

ア 検査時の酸素投与の状況 (有 [ 〇/分] ・無)

イ アで「有」の場合、動脈血採血までの酸素投与を中止した時間 ( 分)

ウ O<sub>2</sub>分圧 \_\_ \_\_ \_\_. \_\_ Torr

エ CO<sub>2</sub>分圧 \_\_ \_\_ \_\_. \_\_ Torr

オ pH \_\_. \_\_ \_\_

カ 採血から分析までに時間を要した場合 時間 分

キ 耳朶血を用いた場合 ( )

6 在宅酸素療法の有無 (有 [ 〇/分] ・無)

※有の場合 (常時・労作時)

7 その他の臨床所見